

## よく見て聴いて心で感じる クラシック音楽を鑑賞

10月28日、天岩戸保育園で、公益財団法人宮崎県立芸術劇主催「音楽アウトリーチ事業」が行われました。

「音楽をより深く、親しみやすく」をテーマに、県内在住の演奏家が施設を訪問。今回は、黒田真実さん（フルート）と富山理紗（ピアノ）伴奏が、ホール・ニュー・ワールドなどの名曲や童謡、計8曲を演奏。園児や子育て支援センター利用者が、美しい音色に聴き入っていました。



## 式三番「鎮守」の世界観について 夜神楽伝承者研修会を開催

10月22日、町自然休養村管理センターで、高千穂の夜神楽伝承協議会（後藤俊彦会長）が、会員（町内の神楽保存会）を対象にした研修会を行いました。

宮崎県立看護大学の大館真晴教授を講師に迎え、「鎮守」の世界観について解説。「高千穂の夜神楽は、中世の神話を色濃く残した。もの。国学的思想の観点から、江戸時代以前の価値観で描かれた歌詞であることから、他より古いといえる」など話しました。



## 神代に近い建国物語の地 高天原・四皇子峯祭を斎行

10月12日、高天原・四皇子峯祭の式典が、四皇子峯社で開催され、神事と神楽の奉納が行われました。

高天原は、くしふるの峰に降りた天孫瓊杵命らが、遠く高天原を遥拝した地とされており、四皇子峯は、神武天皇とその兄弟神（四皇子）である彦五瀬命、稲飯命、三毛入野命が生まれ育った地として、日本神話や高千穂の神話史跡として伝えられています。



## キッチンカーの愛称 「うずめちゃんの食卓」に決まる

10月2日、高千穂まちづくり公社社長・申斐宗之町長が運営するキッチンカーの愛称を町内の小中高生に愛称募集したところ、176点の応募があり、その中から甲斐美羽さん（高千穂小学校3年）の「うずめちゃんの食卓」が採用され、高千穂小学校で表彰式が行われました。

甲斐さんは「採用されてうれしい。うずめちゃんの食事をする風景を思い浮かべ考えた」と話しました。



「うずめちゃんの食卓」 Uzume's Table of Delight

# きらり高千穂人



**全日本小学生女子相撲大会 優勝報告**

10月12日に京都市で開催された「第28回全日本小学生女子相撲大会」の6年生60kg未満級において優勝した堀瑠璃華さん（高千穂小）が、町長室を訪れました。

堀さんは、7月の全日本女子相撲大会のリベンジとして臨んだ本大会では、決勝で敗れた相手と準決勝で対戦。長時間になり苦戦を強いられ、ものの下手投げで勝利。その勢いで挑んだ決勝では、身長の大きな選手を二気に攻め込み、寄り切りで破りました。



**全国高等学校総合体育大会 出場報告**

10月12日に徳島県美馬市で開催された「第41回クラススキー全日本選手権」の一般男子回転において、第3位となった興梠祐玖さん（五ヶ瀬中等教育学校5年・三田井北）が、町長室を訪れました。

興梠さんは「大回転で転倒し不安があったが、回転では気持ちを切り替え、練習の成果を発揮することができた。知り合いの町民の方から『頑張っ』と声を掛けられることも励みになった」と感謝の言葉とともに報告をしました。

## 地方に残る伝統文化 榎觸神社秋季大祭でにぎわう

10月13日、榎觸神社（後藤俊彦宮司）で、秋季大祭が行われました。

午前中、神社で神事が行われ、後藤宮司は「今年は天気の心配をすることなく開催できた。こんなとした世の中はあるが、このような伝統行事でもあるお祭りごとを行っていくことも社会の安定には大切なことだ」とあいさつ。

午後からは、御神幸や相撲大会が行われ賑わいました。



## 高千穂と阿蘇を結ぶ路線バス 「あそちほ号」の運行開始

10月10日、本町の高千穂バスセンターと熊本県阿蘇市JR阿蘇駅を結ぶバス路線「あそちほ号」の運行出発式が行われました。

式では、運行事業者の産交バス小柳亮社長が「この運行により地域の架け橋になる」。藤本昭人副町長が「高森からは鉄道で熊本へも出られ、観光客の増加を期待したい」とあいさつ。

旭ヶ丘保育園の太鼓演奏とテープカットが行われ、多くの関係者に見送られ出発しました。

